

# 赤目まちづくり通信

みんなで考え みんなでつくる 夢はくも わがまちあかめ

4月号

2024 (令和6年)

[発行]

赤目まちづくり委員会  
通信編集委員会

赤目市民センター

TEL63-0329



3月16日(土)に、「ふるさとウオークINあかめ」を開催いたしました。4年ぶりの開催となりましたが、素晴らしい天候にも恵まれ、一般参加者・スタッフを含め約200名の方が参加されました。

当日は素晴らしい天気にも恵まれ、のんびりと赤目町内を散策いただき、またゴール後には屋外にて豚汁を楽しんでいただきました。参加された皆様のアンケートでもたいへん楽しかったとのご感想を多く頂き、ありがとうございます。そしてご意見の中には、様々な改善をしていく上でヒントも頂いておりますので、今後に生かしてこれからも末長く続けられる赤目町の行事にしていきたいと考えております。

何よりも皆様のご理解とご協力により、無事に終わられたことを参加者、スタッフの皆様にお礼申し上げます。



## 順路 (約8.0km)

- <スタート> 赤目市民センター
- ▼ 極楽寺 (一ノ井)
- ▼ 勝手神社 (柏原)
- ▼ (琴平山古墳 (檀) ※短距離帰りコース)
- ▼ 八幡神社 (星川)
- ▼ (尻矢二号古墳 (すみれが丘) )
- ▼ 相楽神社
- ▼ 旅のステーション
- <ゴール> 赤目市民センター



## 桜の植樹を終えて

赤目まちづくり委員会

会長 藤村 純子

去る3月2日「みんなのゆめひろば」において、公益財団法人岡田文化財団より桜の苗木の贈呈を受け、名張市長、市議会議員長、教育長、副市長、カワタテック社長(広場の地主)、岡田文化財団の方々、ご来賓の皆様と本年錦生赤目小学校の卒業生による記念植樹が行われました。

式典のあとは、参加されました民生委員、小学生21名と一緒に広場の周辺に40本の桜の植樹しました。

大変寒い日でありましたが、10年20年後に赤目の桜の名所となり赤目住民の皆様が憩いの場になることを願い、無事に植樹際を終えることが出来ました。

ご協力いただきました皆様にお礼申し上げます。



## 今年も「赤目旅のステーション」がオープンします

桜の開花予報と共に、赤目駅前の「旅のステーション」が3月31日から11月30日までの、土日曜日及び祝祭日に開所となります。今年度お手伝い頂けるサポーター募集を当紙面にも掲載させていただきましたが、お陰様で20名近い新たなサポーター仲間ができました。

赤目へ来られる観光客の待合所として、また赤目の文化や歴史・史跡の情報提供の場として活動していきます。今年も、旅ステのリニューアル、展示物の衣替えなど、皆様に満足いただける旅ステとして出発したいと考えています。

4月20日には赤目湊に水族館がオープンするなど、良いニュースもあります。地域の皆様もふらっとお立ち寄り頂ければ幸いです。お待ちしております。

(赤目まちづくり委員会)

